

核医学検査(シンチグラフィ、スペクト)依頼用

患者番号: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

※該当する検査において、向精神薬の服用が読影の際に影響を及ぼす可能性がある為、ご予約の際は検査当日に向精神薬の服用を控えていただくか、服用中止が難しい場合は薬剤情報書の写しのご提供をお願いいたします。

部位・検査種		○	備考・特記事項	撮像時間(分)
全身	骨 (通常全身) (局所 3phase)		静注→3時間待機→撮像 骨髄炎や術後感染等では3phaseが有効	30
	腫瘍・炎症 (ガリウム)	成人	静注→2日後に撮像 ※腹部が主部位だと下剤服用や低残渣食が望ましい	40
		小児	静注→1日後に撮像 ※下剤服用や低残渣食が望ましい	40
脳	※IMP 血流定量(GP法)		静注のみの1回注射	45
	※IMP 血流定性		静注のみの1回注射	45
	※ECD 血流定性		静注のみの1回注射	30
	※ダットスキャン		静注→3時間待機→撮像 ※アルコール成分(約5%)を含む製剤	30
	※てんかん焦点(ベンゾダイ)		静注→3時間待機→撮像 ベンゾジアゼピン系薬剤は当日休薬	40
心臓	血流(安静のみ)(塩化タリウム)		検査前4~6時間絶食が必須	30
	血流(安静のみ)(TF or MIBI)		特になし	30
	脂肪酸代謝 (BMIPP)		検査前1食絶食	20
	※交感神経機能(MIBG)		早期のみ:1回撮像(静注15分後) 早期+後期:2回撮像(静注15分後+3時間後)	各10
	骨シンチ(心アミロイドーシス診断)		静注→1時間待機→撮像→1時間30分待機→撮像	各30
消化器	アジアロ糖タンパク受容体 (GSA)		検査前1時間は絶飲食	60
	胆道通過性 (PMT)		可能であれば検査前1食絶食 ※胆嚢収縮能を確認する場合は4~6時間絶食が必須 ※検査状況により24時間後に追加撮像する場合あり	90
	異所性胃粘膜 (メッケル憩室)		検査前1食絶食 ※検査30分前にガスター内服が必要(小児以外)	70
	消化管出血		注射した時点の出血のみ評価可能	60
	オクトレオスキャン		ソマトスタチンアナログ治療薬は1ヶ月空ける ※薬剤発注後のキャンセルの場合はキャンセル料が発生します	70
腎	腎動態 (MAG3 or DTPA) (利尿: 要・不要)		検査前排尿→飲水負荷	60
	腎静態 (DMSA)		静注→3時間待機→撮像	30
内分泌	唾液腺機能 (酸負荷: 要・不要)		検査前2~3時間は絶飲食 (水、お茶は摂取可能)	40
	甲状腺 (テクネ)		静注→20分待機→撮像 ※甲状腺摂取率も算出	10
	甲状腺 (タリウム)		早期+後期の2回撮像 ※撮像間の待機時間は2時間	各10
	副甲状腺 (MIBI)		静注→2時間待機→撮像	20
	副腎髓質 (I-123 MIBG)		注射翌日に撮像 ※注射前日から撮影当日まで甲状腺ブロックのため、毎日ルゴール液(イソジン可)を5~6滴希釈した水200ccを飲むこと	40